

第8回企画展

**SUZUKA 夢と挑戦のステージ**  
～ホンダのF1と鈴鹿サーキット～

期間 9月19日(土)～11月15日(日)



観覧料

一般1,000円  
学生600円  
高校生以下無料

Honda RA272 (画像提供:本田技研工業株式会社)

詳しくは三重県総合博物館ホームページをご覧ください

ワークショップ「くるまであそぼう」

10月4日(日)/12日(日)/25日(日)/11月8日(日)

①10:00～12:00 ②13:00～16:00 ※当日受付  
会場:三重県総合博物館 3階学習交流スペース等

ギャラリートーク 11月15日(日)

展覧会担当学芸員が、展示室内で詳しく解説します。  
①11:00～11:30 ②14:00～14:30 ※当日受付  
会場:三重県総合博物館 3階企画展示室  
※参加には当企画展の観覧券が必要です

**MieMu** | みえむ | 三重県総合博物館  
MieMu, Mie Prefectural Museum, Japan

住所 三重県津市一身田上津部田 3060  
Tel 059-228-2283 Fax 059-229-8310  
Mail MieMu@pref.mie.jp  
Web http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/

開館時間  
交流創造エリア 午前9時～午後7時(無料)  
展示エリア 平日:午前9時～午後5時  
土・日・祝:午前9時～午後7時  
(最終入場は、閉場30分前まで)  
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)  
年末年始(12/29～1/3)、その他別途定める日



**MieMu** とは

三重県総合博物館の愛称で、「三重のミュージアム」とともに「三重の夢」を表現しています。三重の素晴らしいことを知ること、未来への夢を持っていたけりような博物館にしていきたいという思いが込められています。

写真提供 三重県総合博物館、「地球探検隊」参加者

『地球探検隊』の参加者にお話を聞きました 「博物館活動に参加して」

大発見に立ち会えるチャンスも！

化石や鉱物に関心がある北村さんがこれまでに参加してきた博物館活動の中で印象に残っているのは、博物館建設地の調査だといいます。

当時、三重県立博物館 サポートスタッフとして調査に参加しました。そこでシカやワニなどの哺乳類の化石が出てきてびっくり!! 間近で貴重な化石に巡り会えたことが、さらにこの分野に興味を深める機会になったそうです。

『地球探検隊』ではグループ活動を通して色々なことを教えてもらい、知識を得ることができます。

北村さん「今後も博物館の調査などに参加して珍しい化石を見つけたり、新たな「大発見」に自分も立ち会えることができたらいいなと思います。」



地球探検隊  
きたむら きみゆき  
北村 公行さん

将来の夢を見つけた場所

『地球探検隊』の活動には、親子で参加する人も多くいます。化石採取は「子どもも大人も一緒に楽しめる」というのが魅力のひとつでもあります。

初めて浩平さんが化石採取に参加したのは小学生の時でしたが、高校生になった今では、化石を見つける目は周りの大人も顔負けです。

学校の自由研究では津市の一志層群について調べたり、

博物館で行われた活動発表にも参加したりしました。化石が好きで活動に参加し続けていくうちに「将来は化石関係の学芸員になりたい」という夢もできたそうです。



浩平さんが中学生の時に調べた自由研究。



地球探検隊  
いしかわ かなこ  
石川 佳奈子さん  
いとう へい  
浩平さん(高3)

化石から生物の進化のようすや、地層ができた地質時代、堆積したときの場所や気候のようすを知ることができます。何百万年前にどのような生物がいたか、この地球の長い歴史を明らかにするうえで、化石は色々なことを教えてくれます。

中川さん「化石を通して誰も知らない世界に触れることができます。化石は過去の世界から現在へのタイムカプセルで、まだ誰も見たことがない、初めて人間が目にするものに出会えるのです。」

過去と現在のつながりを化石から見ると、現在の自然の成り立ちがわかったり、地域の自然環境に対する新しい見方に気がついたりするのではないのでしょうか。

環境学習情報センターでは学芸員の中川さんを講師に地層・化石に関するスキルアップ講座を11月に開催します。ぜひご参加ください。

27年度 三重県環境学習情報センター主催講座／三重県総合博物館と連携して講座を開催します。

会場 三重県総合博物館(MieMu)3階 レクチャールーム | 対象 18歳以上 | 参加費 無料 | お申込み・お問合せ 三重県環境学習情報センター

スキルアップ講座

平野部を流れる川の自然と環境保全  
～祓川の事例を中心に～

日時 1月10日(日) 13:30～15:30

- ◇三重県自然環境保全地域について
- ◇祓川の特徴
- ◇祓川で見られる生きもの
- ◇コイ科タナゴ亜科魚類の生態
- ◇地域の人と祓川との関わり
- ◇地元住民が主体となった環境保全活動

講師 北村 淳一 氏 (三重県総合博物館 学芸員)

スキルアップ講座

地層・化石から読み解く  
太古の自然環境

日時 11月23日(月・祝) 13:30～15:30

- テキスト「図録 がかいぞみエソウ!」必要
- ◇三重県の東海層群から産出したミエソウ・アケボソウの化石
- ◇東海層群の地層・化石調査から解明されたミエソウやアケボソウが息絶した時代の古環境
- ◇ミエソウからアケボソウが進化した時代(約260万年前ごろ)に起こった地球規模の気候の激変について

講師 中川 良平 氏 (三重県総合博物館 学芸員)

環境県民講座

伊勢湾の再生を考える

第2回 10月18日(日) 第3回 12月12日(土)

第4回 2月7日(日) 13:30～15:30

※第1回 9月5日(土) 終了

第2回:「伊勢湾再生に向けた分散型生活排水処理の役割」  
講師:小川 浩 氏(常葉大学社会環境学部 教授)

第3回:「豊かな伊勢湾の環境のいまとこれから」  
講師:国分 秀樹 氏(三重県水産研究所銚津水産研究室 主任研究員)

第4回:「伊勢湾を守ろう～海のごみをなくすには～」  
講師:山本 勝彦 氏(三重県環境生活部大気・水環境課 主幹)